

たかひこ通信

たかひこ通信 No.13をお届けいたします。6月町議会は6月4日～14日で、一般質問は6月11～12日です。ご意見、ご要望をお寄せください。

部内資料 たかひこ通信 No13
2012/5/21 〒399-8601 長野県北安曇郡池田町大字池田3089-4 薄井孝彦
Tel・Fax 0261-62-5093
mail : peace-iked@peach.plala.or.jp
http://web-ariakesan.com/

表1 前町政と現町政4年間の地方債残高(借金)の推移

前町政4年間の地方債残高	
平成14年	159億円
18年	137億円
減少額	22億円

現町長4年間の地方債残高	
平成19年	130億円
23年	113億円
減少額	17億円



現町長は4年間(平成19～23年)の実績として、借金を17億円減少させ、町の貯金が増加したと宣伝しています。しかし、借金の返済額は前町政(平成19～23年)よりも5億円減少しています(表1参照)。借金の返済計画は借りた時点から決まっています。現町政になっても減らしたわけでは無いのです。これは町長からより住みやすい町を目指して施策を講じていかなければなりません。町の一般会計予算では町民などの自主財源は29%とわずかなです。

町の借金を返し、施策を実現するには、自主財源の確保が必要で、その方策について町民と行政とで検討する機会をつくるべきと考えます。私は3月議会でも、自主財源の確保対策と美術館のあり方を町民参加で検討することを提案しました。美術館の収入と支出の差が年間3千万円余マイナス(赤字)で、改善が求められています。町長からは、町長から前向きな回答が得られず、町長の姿勢には疑問を感じました。今後、町民参加の町政を求めたいです。

「町政を考える」 町民参加で町の自主財源の検討を!

池田町には23年度末で113億円(町民1人当たり107万円)の借金があります。

5月5日 広津高照山
桜の百人一首の歌碑
建立竣工式に参加しました。

毎年5月の始め、広津高照山では山桜、シラネアオイが咲き、残雪の北アルプスとともに素晴らしい風景となります。この山桜、シラネアオイは平成10年、3ヶ月間の入院生活から帰った広津の雛沢潤一さんが家の周りの山を美しくしようと植え始めたものです。また、雛沢さんは短歌作りが好きで、桜の歌を全国から募集し、高照山の山頂に百首の歌碑を建てました。私も未熟な歌を刻ませて戴きました。その建立記念式典が5月5日、「第24代ミス桜の女王・玉川恵都子さん(写真:右の女性)」を招いて行われました。雛沢さんは挨拶のなかで「ガンであと1年余の命と宣告されたが、桜のおかげで長生きができた」と気力の重要性を述べられました。高照山を始め、池田町が花とハーブで囲まれた美しい町となるように、雛沢さんの気力に学んでいます。

私の行動日誌・予定

- 5月1日 高瀬川堤防道路クリーン運動
- 5月4日 ゴールデンウィーク観光案内
- 5月5日 広津高照山桜の百人一首の歌碑建立竣工式
- 5月8日 大北共産党議員団会議
- 5月9日 高瀬川ダム学習会実行委員会
- 5月12日 三丁目自治会総会
- 5月17日 共産党一斉街頭宣伝
- 5月19日 北アルプス展望ウォークガイド
- 5月20日 県自治体問題研究所総会
- 5月23日 共産党全県地方議員会議
町社会福祉協議会評議員会
議会改革特別委員会
新人議員研修会
- 5月24日 高瀬川ダムの安全性を考える学習会(大町市公民館分館)
- 5月27日 全員協議会
- 5月29日

高瀬川上流ダムの安全性を考える学習会

日時 5月27日(日)
13～15時30分
場所 大町市公民館分室
講演 小坂共栄氏「高瀬川上流ダム周辺の地質」
奥西一夫氏「ダムの地すべり」



写真: 記念碑除幕式での雛沢さん

私が所属する町政研究会(会長:村端 浩氏)が2年半前から取り組んできた町政提言集がこのほど完成し、1冊千円で頒布を始めました。町財政の詳しい分析と「池田町をこんな町に」への政策提言が載っています。町政を考える材料になれば幸いです。入手ご希望の方はご連絡ください。

池田町政研究会編
町政研究会2012
池田町をこんな町に
私たちの政策提言
【付属資料】財政白書